

## 2018年度 地域・産業保健コース 本試

### 疫学・予防医学分野

問 1. ヒトパピローマウイルス感染に関わる危険因子や予防因子を同定したい。具体的な仮説を挙げ、そのため、どのような疫学研究を行ったらよいか、複数のデザインに応じて述べなさい。また、バイアスが生じやすいと考えられる点についても対応策を含め述べなさい。

問 2. 疾病の危険因子や予防因子を探究するのに、例えばハワイにおける日系人などの移民集団における情報を利用することは、どのような意義を持つか考察しなさい。

問 3. インフルエンザの迅速診断検査の精度は、どう評価したらよいか述べなさい。

## 産業医学分野

- 1.A 医師は、最近、産業医の資格を取得し社員数が 1100 人の B 鏡製造会社の専属産業医に就任しました。A 医師になったつもりで、この会社の職業巡視を PDCA サイクルに基づいて答えなさい。また、巡視時の服装の留意点についても記述しなさい。40 点
- 2.この会社の産業医として働く上で精通しておくべき予防規則について記述しなさい。20 点
- 3.この工場では、社員の親睦を深める食堂でパーティーを開催しましたが、開催後、参加者のうち 30 名が吐き気などの軽い消化器症状を訴えました。調理は外部の惣菜屋が行っていました。A 医師になったつもりで、具体的対応を記しなさい。20 点
- 4.健康測定として行われる運動負荷試験の目的について書きなさい。20 点